

■派遣期間 2024年1月10日～12日 派遣場所：能登総合病院・穴水総合病院（七尾市）
兵庫医科大学病院 雑賀 逸平

JMAT兵庫の先遣隊としてリエゾンから統括班及び避難所班を担当。DMATをはじめJMAT、日本看護協会、DPAT、DICT、DHEAT、KISA2隊、自衛隊など他にも色々な形で支援チームが介入しており、それらのチームと主にコラボレーションツール(LINEやgoogle drive)を活用し情報共有を行いながら、要支援場所の情報収集と問題抽出や課題解決、派遣隊の安全管理を行っていた。

活動したフェーズでは地域医療が立ち上がり出していたが、患者を抱える病院では医療者が不足していたり、インフルエンザやコロナ陽性となった被災者の避難所での療養対応であったり、未巡回となっている避難所や施設が点在しており対応が求められたり、閉鎖する避難所や避難所自体の移動など未だ未だ支援が必要な状況だった。また、余震、雪や雨などの悪天候、インフラにおいても特に断水や新たな道路の土砂災害の発生、何ヶ所にも及ぶ道路破壊やその修復工事があり移動を含めて支援活動にかなりの影響を与えていた。

